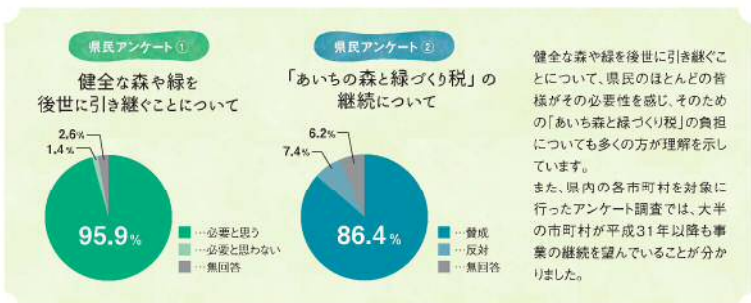


あいち森と緑づくり事業に対する 県民の皆様の声



あいち森と緑づくり事業への意見・要望・提案

県内の市町村とあいち森と緑づくり事業委員会から寄せられた声の一部を紹介します。

市町村における森林整備等の推移に多大な影響を持つ事業で、継続することは非常に重要
(市町村)

公道沿いの間伐は山間地域のライフライン確保の観点からも大切
(委員会)

生きがいや余暇などの県民ニーズを捉え、里山林整備は県民協働で行うとよい
(委員会)

事業の活用により、着実に都市緑化の質・量が向上している
(市町村)

環境活動・学習は未来への投資として必要
(委員会)

本事業により、自然の大切さや保全の必要性を広く発信できている
(市町村)

あいち森と緑づくり事業評価報告書(概要版) 平成30年5月策定

事務局 愛知県農林水産部農林基盤局森林保全課(森林里山再生グループ)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 メール mori-midori@pref.aichi.lg.jp
 電話 052-954-6455 URL http://www.pref.aichi.jp/shinrin/mori-midori/



皆様の納税(500)による
森と緑づくりが
私たちの豊かな未来づくり
につながっています。

＼ご存じですか？/
あいち森と緑づくり事業

「森と緑」は環境保全、災害防止等の公益的機能により私たちの暮らしを支えています。
県内にある「森と緑」は愛知県民の共有の財産。
健全な状態で将来に引き継ぐため、平成21年度から「あいち森と緑づくり事業」を実施しています。

未来の緑のためにあなたの
500円を役立てています

「あいち森と緑づくり事業」では、実際にどんなことを行っているのでしょうか？
愛知県では平成21年4月に「あいち森と緑づくり税」を新たに導入。県内に住所などがある個人から県民税均等割額に年額500円を加算した額を、県内に事務所等を有する法人から県民税均等割額の5%を加算した額を、それぞれ徴収しています。
皆さまからいただいた貴重な「あいち森と緑づくり税」は、手入れの行き届かない人工林の間伐や放置された里山の整備・保全、都市部における貴重な緑地の保全・創出などに活用しています。併せて、県民参加による森や緑の保全活動や環境学習などの取り組みを推進し、山から街まで緑豊かな愛知の実現をめざしています。

緑豊かな愛知の実現に
ご理解とご協力を！

「あいち森と緑づくり事業」の推進には、県民の皆さまのご負担が大きな支えとなります。私たちの暮らしにとって大切な緑を、一緒に未来へとつなげていきましょう。

個人	県内に住所などがある方で県民税均等割額にご負担いただく方	県民税均等割額の年額500円を加算	500円
法人	県内に事務所等を有する法人	県民税均等割額の5%を加算	1,000～40,000円

あいち森と緑づくり基金
租税の使途を明確にするともに、寄付金を受け入れるために設置しました。

あいち森と緑づくり事業
森林、里山林、都市の緑をバランスよく整備・保全するため、さまざまな取り組みを進めています。

山から街まで緑豊かな愛知を実現するために
こんなことをしています

「森や緑」にはたくさん働き(公益的機能)があります。「あいち森と緑づくり事業」では、私たちの暮らしに欠かすことのできない「森や緑」の持つ機能をさらに有効的に働かせるため、さまざまな取り組みを行っています。

環境保全

二酸化炭素の吸収や蒸発散作用による温度調節など、地球の環境を整えます。

環境保全に役立つ森林を健全に育成するためには必要でありながら、森林所有者だけでは実施が困難な間伐を実施しています。



災害防止

下草や低木、落ち葉などが雨水による地表の浸食を防ぎ、木の根が土砂の崩壊を防ぎます。

人々の生活に最も身近な森林であり、私たちの豊かな暮らしを支えてくれる里山林の整備・保全をさまざまな形で進めています。



快適環境形成

ヒートアイランド現象を緩和したり、暴風や防音のほか、空気中の汚れを吸着したりします。

民間の企業や個人の方が行う屋上緑化や壁面緑化などの取り組みに対し、費用の一部を助成し、民有地緑化を推進しています。



文化・景観

森や緑の美しさが、行楽や芸術の対象となり、人々に感動を与え、都市景観に潤いをもたらします。

県民や地域との協働による取り組みをさらに充実させるため、その機運を醸成する環境学習を支援します。

